

ネットワークカメラ用機能拡張ソフトウェア リリースノート

| 対象機種： WV-XAE400W (AI状態変化検知) | | | |
|-----------------------------|-----------------|--|----|
| バージョン 更新日 | ファームウェア※ | 更新内容 | 備考 |
| Ver1.90 2024/2/29 | XAE400_v190.zip | <ul style="list-style-type: none"> ●AIエンコーダーアプリケーションに対応 ※上記アプリケーションは2024年3月リリース予定 ●WV-XAE400W (AI状態変化検知アプリケーション) 外部インターフェース仕様書【管理番号：C0327】の内容を一部変更 ●カメラ側のMQTT送信ポート番号設定に従ってMQTT送信されない現象の改善 | |
| Ver1.80 2024/1/12 | XAE400_v180.zip | <ul style="list-style-type: none"> ●新Xシリーズのカメラに対応 ※新Xシリーズのカメラ品番情報については、サポート情報（機器互換）にある「ソフトウェアの種類と機能の詳細および対応機種一覧【C0103】」で確認することができます | |
| Ver1.70 2023/7/28 | XAE400_v170.zip | <ul style="list-style-type: none"> ●カメラの新機種に対応 ※詳細な内容は、以下の技術情報 管理番号【C0103】「ソフトウェアの種類と機能の詳細および対応機種一覧」を参照ください。（2023年7月更新予定） https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information ●i-PRO設定ツール（iCT）でAIアプリ設定値をカメラにインポートした際、カメラを再起動しなくても検知動作に反映されるように改善 ●アラーム無検知時間の5秒未満設定に対応 ●学習モデルをリストアした後、SDメモリーカードリードエラーの通知ができるように改善 ●4K/6Mカメラ、9M全方位カメラでカメラ設定初期化後、カメラの再起動を不要にするように改善 ●i-PRO設定ツール（iCT）で本アプリの動作スケジュールを表示した際、スケジュールの"2"と"3"が空欄となってしまう現象の改善 ●AIプライバシーガードと同時に動作させた際、フレームレートを今まで手動で設定していたものを自動制限できるように改善 ●デモ画面表示において、「状態反転」と「人物は状態変化から除外する」を同時使用している場合の面積比に対する表示改善 | |
| Ver1.00 2023/1/30 | XAE400_v100.zip | <ul style="list-style-type: none"> ●初版 | |

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は解凍してご利用ください。